

島根大学 次世代たたら協創センター 研究員（NEXTA フェロー） 公募

1. 所 属 次世代たたら協創センター
2. 職名及び人員 NEXTA フェロー（研究員・有期） 2名
3. 専 門 分 野 **【雇入れ直後】** 金属材料製造プロセスに関わるメゾスケールシミュレーション
【変更の範囲】 変更なし
4. 職 務 内 容 **【雇入れ直後】** (1)内閣府「地方大学・地方産業創生交付金事業」の「先端金属素材グローバル拠点の創出ーNext Generation TATARA Projectー（2018年度採択）」において、島根大学に「次世代たたら協創センター（センター長：Oxford 大学 R. Reed 教授）」が設立された。本センターでは、産業および国内外の大学との連携によって航空機応用を目指す超耐熱合金に関する研究およびアモルファス合金リボンのモーター応用に関する研究を高いレベルで行い、金属産業に資する最先端研究開発拠点の確立と高度専門人材の育成を行う。
(2)「次世代たたら協創センター」は、材料科学・工学における4つの研究分野ーコンピューターモデリング、プロセス・デザイン、組織評価、特性試験ーを有する。その中で、2024年10月のJAXA宇宙戦略基金（宇宙用途に適用可能な精密部品を対象とした金属3D積層に係る装置開発及び基盤技術開発）の採択によりロケット大型部材の積層造形の分野で研究を行う。本募集により採用される特任研究員は、新城淳史教授(<https://scholar.google.com/citations?user=DkxYyNMAAAAJ>)と密接に連携し、本事業に関わる産業、本学の他の教員、および国内外の大学の教員と連携して、材料工学の知識をベースにしながら『金属積層造形プロセスに関わるメゾスケールシミュレーション』の専門分野で世界最先端の研究を行う。特に熔融凝固プロセスに関連した熱解析、結晶成長、欠陥抑制、プラズマ・レーザー干渉、データ利用、プロセス最適化などのトピックの研究を共同で行いインパクトある論文を生産することが主たる業務になる。熱、流体、金属材料等の物理的バックグラウンドあるいは応用数学、最適化などの数学的バックグラウンドがあると良い。**Fortran や C のコードの並列プログラミングの経験は必須である。**研究においては専用の並列計算機（2,000コア以上に増強予定）が使用できる。
【変更の範囲】 変更なし
5. 採 用 時 期 令和7年（2025年）**10月1日以降**できるだけ早い時期
6. 雇 用 期 間 着任より令和9年（2027年）3月31日まで（令和11年（2029年）3月31日まで雇用の更新を行う可能性があります）
7. 就 業 場 所 **【雇入れ直後】** 島根県松江市西川津町 1060
国立大学法人島根大学 松江キャンパス内
【変更の範囲】 変更なし
8. 処 遇 (1) 給与
年俸制：国立大学法人島根大学契約職員給与規程に基づき決定、各種諸手当の支

給あり

※契約職員給与規程は改正することがあります。規程は島根大学ウェブサイトで確認できます。

<https://www.shimane-u.ac.jp/introduction/information/>

(2) 勤務形態：午前8時30分～午後5時15分

(3) 所定勤務時間外労働業務の都合上必要がある場合は命ずることがある

(4) 休日：土曜日，日曜日，国民の祝日，12月29日から1月3日までの日

(5) 休暇：年次有給休暇，その他の休暇（有給休暇，無給休暇）

(6) その他：国家公務員共済組合法，労働者災害補償保険法，雇用保険法を適用

9. 試用期間

なし

10. 使用者

国立大学法人島根大学

11. 応募資格

博士号取得者ないしは，着任までに取得見込みの者

12. 提出書類

(1) 履歴書

写真を貼付したもの。学位・所属学会も記載してください。

※過去に学生や職員等に対するセクシュアルハラスメントを含む性暴力等，その他ハラスメント全般，研究不正及び研究費不正等を原因として懲戒処分又は分限処分を受けた場合には，処分の内容及びその具体的な事由を賞罰欄に必ず記入してください。

※未記入や虚偽記載が判明した場合には，重大な経歴詐称として懲戒解雇等となることがあります。

(2) 研究業績リスト（研究業績一覧，H-index，原著論文（被引用数付記），解説，著書，特許，国際会議招待講演，国内会議招待講演，外部資金獲得，受賞）

(3) 主要論文の別刷り3編以内（コピー可）

(4) (3)の論文の概要・要旨（各論文について200字程度）

(5) 着任後の研究に対する抱負（A4 1枚程度）

(6) 照会可能者2名の氏名と所属，連絡先

(7) 提出書類は，日本語または英語で作成。ただし日本語版を提出した応募者が第一次審査を通過した場合，英語版の提出を求められることがあります。

※ 今後の審査の進行に応じて，研究業績一覧に記載されたすべての業績の提出を求めることがあります。

※ 応募書類は選考にのみ使用し，原則として返却しません。

13. 応募機関

令和7年8月29日まで。定員に達し次第締め切ることがあります。

14. 選考方法等

採否の結果は，決定次第応募者に通知します。

第1次審査：書類選考

第2次審査：面接（第1次審査通過者に、実施日時・内容など
をお知らせします。旅費・宿泊費などは自己負担です）

15. 応募書類提出先 E-mail [tatara\(a\)office.shimane-u.ac.jp](mailto:tatara(a)office.shimane-u.ac.jp)
※（a）を@に替えて送信してください。
※題名を「次世代たたら協創センター研究員応募」とした電子メールにより、「次世代たたら協創センター長」宛に送付してください。
16. 受動喫煙防止の 敷地内禁煙
敷地内禁煙ための措置
17. その他 本学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り男女共同参画を推進しており、女性職員を積極的に採用します。
詳細については、ダイバーシティ推進室のHPをご覧ください。
<https://diversity.shimane-u.ac.jp/>
「仕事・結婚・子育て・マイホームあなたの未来の暮らしのはなし」
島根県から、若者の県内就職を促進するため、島根県での就職と暮らしについて、環境面、時間面、金銭面等におけるメリットをPRする資料が提供されています。
詳細については、島根県 HP「しっているようで しらない しまねの暮らし。」をご覧ください。
https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/employ/koyo_syugyo/shien/shimane-kurashi.data/shimanegurashi2024.pdf

【問い合わせ先】

〒690-8504 島根県松江市西川津町 1060

島根大学次世代たたら協創センター

教授 新城 淳史

TEL: 0852-32-6348

E-mail: jshinjo@ecs.shimane-u.ac.jp

tatara@office.shimane-u.ac.jp